



# 学校だより

2月号

自ら学び考えることができる生徒 感性豊かで思いやりのある生徒 心身ともに健康な生徒

大田区人権教育研究協力校

「みんながいる わたしがいる  
さしのべる 生きている」

令和5年2月1日

大田区立糀谷中学校

校長 小島 宏一郎

心身ともに健康な生徒

## 「地球1個分の生活を」 1/16 朝礼講話より

校長 小島宏一郎

1月10日の朝日新聞の社説は、「地球の限界を考える」という見出しで、地球の環境問題について取り上げていました。今日はこの記事を元に調べたことを皆さんにお話します。

世界の人口は、国連の推計では昨年11月15日に80億人に達しました。今から約50年前の1974年に40億人を超えたので、ほぼ半世紀で倍増したことになります。生産できる食料も、利用できる地下資源も無限ではありません。どこまで地球は耐えられるのでしょうか。

人間が地球環境にどれだけの負荷を与えているかを知るひとつの指標に「エコロジカル・フットプリント(ecological footprint)」というものがあります。エコロジカル・フットプリントは、次のような式で計算し、人類が使用する資源を再生産したり廃棄物を浄化したりするのに必要な面積を表しています。

(エコロジカル・フットプリント)

$$=(人口) \times (1人あたりの消費) \times (生産・廃棄効率)$$

エコロジカル・フットプリントは、経済的に発達している先進国の方が大きい傾向があり、世界のランキング上位には、中国、アメリカなどの超大国、急成長を遂げているインドやブラジル、ロシアの新興国が入ります。日本は、中国、アメリカ、インド、ロシアに次ぐ世界第5位で、日本も環境に負荷をかけている国だといえます。

日本のエコロジカル・フットプリントの値は593,000,00gha(グローバルヘクタール)で、1人あたりに換算すると5.0(gha/人)。世界中の人が、日本

人と同じ生活をするとなると考えると、地球が2.9個必要になるそうです。地球の人口は、この先2050年代に100億人を超え、2080年代にピークを迎え、その先は安定していくといわれています。つまり、世界の人口がこの先、ずっと増え続けるというわけではありません。しかし、人口が安定していくまでに、この地球は持ちこたえられるのでしょうか。

1年の中で、地球が生産できる資源の量を、私たちが消費した資源の量が上回った日のことをアースオーバーシュートデーといいます。2022年のアースオーバーシュートデーは7月28日でした。つまり、1年間に地球が生産できる資源を人類はたったの7ヵ月で使い切ってしまう、残りの5ヵ月は資源の前借りをして生活しているのです。

世界の人口が推定80億人を突破しました。この機会に、地球1個分の生活に変えるために、自分の生活を見つめ直し、例えば、不要な電気を消したり、エコバッグを持ち歩いたりするなど、普段の暮らしの中で自分にできることに1つでもいいから取り組んでください。

~~~~~

NPO 法人エコロジカル・フットプリント・ジャパンのwebサイトに自分のエコロジカル・フットプリントを計算してくれるページ「わたしの暮らしは、地球何コ分？」があります。次のURLまたは右のQRコードから、クイズに答えていくと、何個分の暮らしをしているか分かります。



<http://202.218.26.26/quiz/index.html>

## 生徒の学びを深める授業にするために

1月25日に授業改善のための校内研修会を行いました。今回の研修会は、小中一貫教育のテーマである「授業のねらいを明確にし、よりよく聞かせるための手だての工夫」と本校の研究課題である「評価と指導の一体化の工夫」「生徒用タブレットの活用」に視点を当てた研究授業を行い、授業後の協議会で2つの分科会に分かれて話し合いをしました。研究授業は美術(1C)と数学(2A)の2教科で、協議会のまとめで、出雲中学校主任教諭・羽塚 美和子 先生から「時間設定を明確にすること」や「生徒の反応を生かした授業」について、大田区ICT教育専門員・浅尾 博之先生から「ICTの効果的な活用」や「協働的な学習の工夫」について御指導いただきました。今後も生徒の学びを深めるために、校内研修を充実させて参ります。



研究協議会の様子



## 生徒の活躍の記録から

### 【令和4年度人権作文コンテスト東京大会】

作文委員会賞 [ ] (2C)  
 作品名「対等」であるために」  
 感謝状 糀谷中学校

### 作品出品

ふわふわ絵本 [ ] (3B)  
 [ ] (3C)  
 [ ] (3C)  
 秋菊の栽培 [ ] (3C)  
 LEDスタンド [ ] (2A)  
 木工作品 [ ] (1D)

### 【ものづくり教育・学習フォーラム】

競技会木工部門  
 アイデア賞 [ ] (1C)  
 敢闘賞 秋月 結愛 (1A)  
 協議会ソーイング部門  
 敢闘賞 [ ] (2B)



## 省エネルギー月間・サイバーセキュリティ月間 北方領土返還運動全国強調月間 2月の行事予定

新型コロナウイルスは、5月には5類相当に移行されることが報道されました。しかし、まだ安心はできないようです。また、インフルエンザの罹患者(りかんしゃ)も出始めています。学校では引き続き、手洗い・うがい・換気などの感染予防策の徹底に努めます。ご家庭でも、学校の取組に御協力くださいますようお願いいたします。

| 日  | 曜日 | 予定                       | 日  | 曜日 | 予定              |
|----|----|--------------------------|----|----|-----------------|
| 1  | 水  | 区教研                      | 15 | 水  | 校内研修会           |
| 2  | 木  | 都立推薦合格発表                 | 16 | 木  | 2年社会科見学         |
| 3  | 金  |                          | 17 | 金  | 定期考査前部活動活動停止、数検 |
| 4  | 土  | 学校公開週間始、生徒発表会(展示)始(~10日) | 18 | 土  | 土曜補習            |
| 5  | 日  |                          | 19 | 日  |                 |
| 6  | 月  | 全校朝礼、安全指導                | 20 | 月  | 学年朝礼            |
| 7  | 火  | 専門委員会                    | 21 | 火  | 都立一次学力検査        |
| 8  | 水  | 職員会議                     | 22 | 水  |                 |
| 9  | 木  | 生徒評議会、学校保健委員会、私立入試       | 23 | 木  | 天皇誕生日           |
| 10 | 金  | 1年社会科見学                  | 24 | 金  | 定期考査(国、数、保体)    |
| 11 | 土  | 建国記念の日                   | 25 | 土  |                 |
| 12 | 日  |                          | 26 | 日  |                 |
| 13 | 月  | 生徒会朝礼                    | 27 | 月  | 定期考査(理、英、美)     |
| 14 | 火  |                          | 28 | 火  | 定期考査(社、音、技・家)   |